

9月の休園日: 2日(月)、9日(月)、17日(火)、24日(月)、30日(月)

今月のイベント

・9月1日(日)～9月29日(日)

身近な生き物展



・9月8日(日)9時～14時 ※雨天中止

秋の臥竜公園写生大会

9月14日(土)～16日(月祝) ※70歳以上のご家族無料

ご長寿動物をお祝いしよう

イベントの詳細については

ホームページをみてね!

アカカンガルーの赤ちゃんが産まれました

5月11日にアカカンガルーの「おとひめ」が出産し、現在、袋(育児のう)の中で赤ちゃんがすくすくと育っています。

アカカンガルーの赤ちゃんは通常、約2cmで生まれた直後自分でお母さんの袋に這っていくのですが、この赤ちゃんはその途中で地面に落ちてしまったようです。偶然、飼育員が発見し、無事に母親の袋に入ることができました。

その時の赤ちゃんは弱々しく、生きていけるか心配でしたが、毎日少しずつ大きくなっていく姿に生命力を感じています。

8月11日の段階で赤ちゃんの大きさは10センチ以上あり、袋の外からも動いているのが分かるようになってきました。

袋から顔を出すようになるのは11月頃と思われます。

赤ちゃんが元気に育つよう、応援よろしく願います★

(飼育ふれあい係 松本妃華)



ミニブタ「遊喜(ゆうき)」について

～担当飼育員のおはなし～

ミニブタ「遊喜(ゆうき)」は、長野県内で「豚コレラ」が確認されたため、7月23日から隔離した場所に移動しています。

ミニブタはとてもデリケートです。獣舎を移動すると、ストレスがかかります。

更に「遊喜」の年齢が15歳と高齢であるため、移動する負担が大きいです。

移動当初は、食欲もあり元気でしたが、ウンチが長期間でないことも

ありました。現在は少しずつ環境にも慣れ、ウンチの出るペースが安定してきています。

皆さまから見るできない場所にいるため心配かと思いますが、元気いっぱいです。SNS等(ツイッターなど...)でミニブタ「遊喜」の様子を発信していますので、是非、SNSで元気な姿を確認して下さい。

飼育ふれあい係 森山 絵梨



～獣医師のおはなし～

昨年から国内で発生している「豚コレラ」ですが、7月に長野県内で野生のイノシシから豚コレラウイルスが確認されました。これをうけて、須坂市動物園ではミニブタ「遊喜」の展示中止や動物園に入る車両タイヤの消毒など、豚コレラウイルスの侵入を防ぐための対策を行っています。

また、来園者の方には入園の際の靴の消毒や南園家畜ゾーンに入る際の手指の消毒などのご協力をいただいています。

豚コレラはブタやイノシシが感染する病気で人間には感染しないとされています。動物たちの健康のため、ご協力をよろしくお願いいたします。

飼育ふれあい係 笹田 和樹



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所

TEL 026-245-1770

FAX 026-248-1793

